

# 祝詞

日本高等学校教職員組合第七十次全国教育研究集会の開催に当たり、心よりお慶びを申し上げます。また、貴団体の発足以来の歴史と、その間の多くの活動成果に対し、心から敬意を表します。

現在、深刻な教師不足の解消及び教職員の業務や処遇の改善について中央教育審議会特別部会で答申が示され、更に「骨太の方針二〇二四」では「質の高い教師の確保・育成に向け、二〇二六年度までの集中改革期間を通じてスピード感を持って、働き方改革の更なる加速化、処遇改善、指導・運営体制の充実、育成支援を一体的に進める」との方針が示され、特に処遇改善については「教職調整額の水準を少なくとも十%以上に引き上げることが必要」等の具体的記述がなされました。

これらが実現するためには、我々が積極的に資質向上を図り、より良い教育を展開することにより、日本全体から学校現場で奮闘する教職員を応援しようという気運を高めることが重要となります。

本教育研究集会はまさに時宜を得たテーマであり、御参加の皆様が課題を共有し、今後の教育実践に生かす内容であると確信しております。

貴団体が今後とも我が国の正しい教育推進のため、益々発展されますとともに、皆様方の御多幸、御活躍を心から御祈念申し上げます、お祝いの詞と致します。

令和六年十一月十六日

全日本教職員連盟

委員長 渡辺 陽平